

設立趣意書

2018年3月14日

■NGN IPoE協議会設立趣意書

▼名称

本会は正式名称を「NGN IPoE協議会(英名 NGN IPoE Council)」とし、略称を「IPoE-C」とする。

▼背景

インターネットの基盤化とそこで交換されるコンテンツの多様化・リッチ化に伴い、トラフィック量は大幅に拡大している。その中でIPv6を用いてIPoEによる高速大容量のインターネットへの接続環境を提供しているIPoE接続事業者が果たすべき社会的役割は非常に大きなものとなってきている。

▼設立趣意

インターネットを国民のための高度情報通信ネットワーク社会基盤と捉え、東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社が提供するNGN網のIPoE機能をはじめ、各種インターネットアクセス基盤を活用して日本におけるインターネットの普及拡大をはかり、IPv6の利用を促進することにより、国民が利用しやすい環境を形成するための諸事業を行い、新しい生活と産業の具現化に資することを目的として、IPoE接続事業者により「NGN IPoE協議会(IPoE-C)」を設立する。

▼IPoE-Cの活動内容

- (1) NGN網IPoE機能の活用による日本のインターネット普及と利用促進に係る諸事業の企画、立案および実施
- (2) NGN網IPoE機能を活用した諸事業に関する啓発・広報活動
- (3) 日本のインターネット普及推進に向けた政策提言活動
- (4) その他、協議会の目的を達成するために必要な活動

▼設立発起人(設立趣旨に賛同した事業者)

BBIX株式会社 福智 道一(専務取締役兼COO)

株式会社朝日ネット 土方 次郎(代表取締役社長)

インターネットマルチフィード株式会社 外山 勝保(代表取締役副社長)

日本ネットワークイネイブラー株式会社 石田 慶樹(代表取締役社長)

フリービット株式会社 田中 伸明(代表取締役社長)

(以下、賛同を得られた事業者)

以上